①富士山の表面に雨・雪が降ります

②溶岩層に浸み込み、濾過（ろか）されます

③麓（ふもと）で汲み上げられます

今日富士吉田で汲み上げられる水は
富士山に雨や雪が降ったあと、
約２５年〜４０年の歳月を経て届く，
まさに富士山の恵みの水です。

富士吉田の水

―数十年を経て生まれる水―

富士山の麓（ふもと）、富士吉田の水は富士山の標高約 2000M に降った雨や雪融け水がゆっくりと地表を流れ、地下に浸透し、25 年〜 40 年の歳月を経て湧き出ている水です。

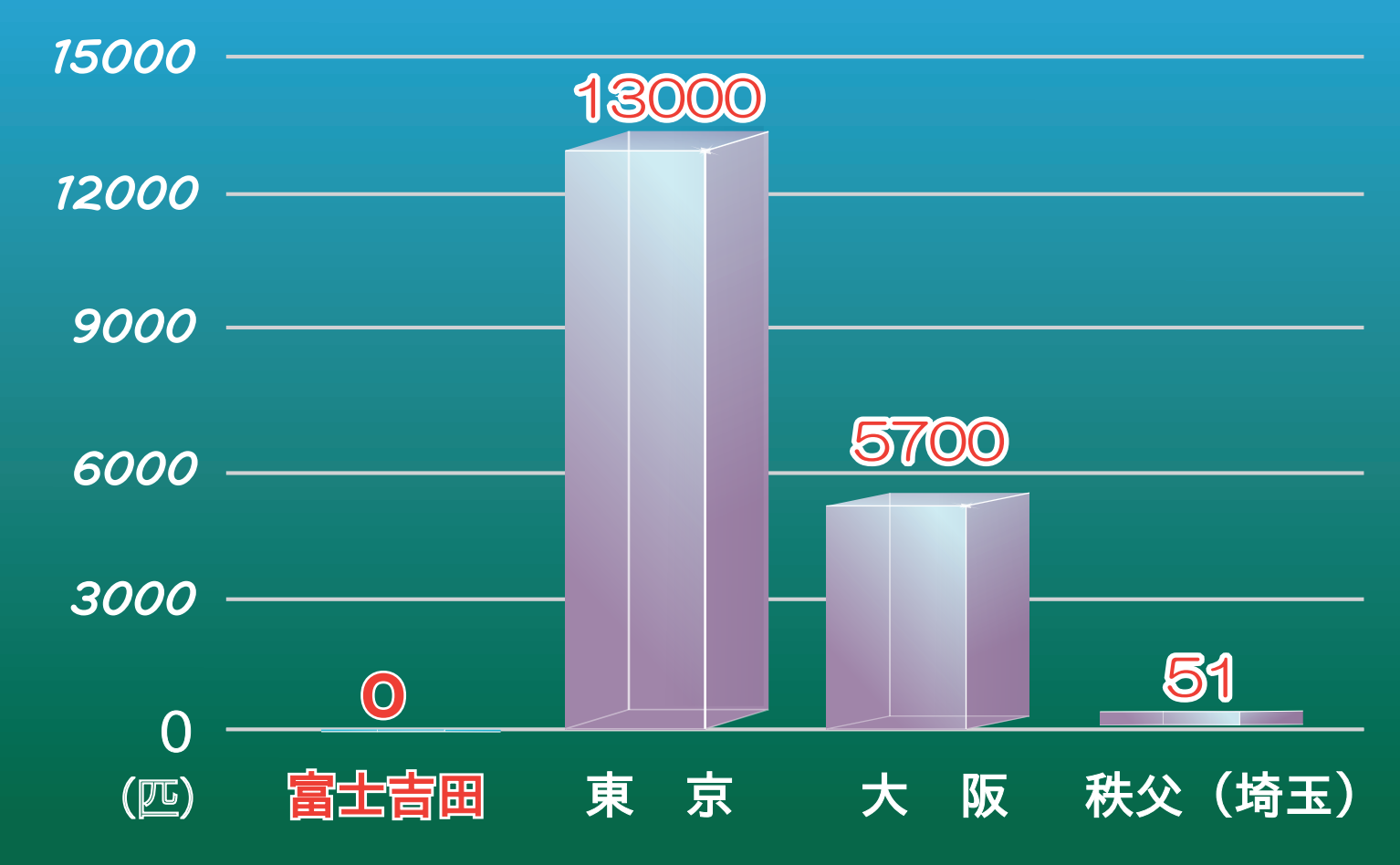
長い時間をかけて富士山の火山岩で濾過（ろか）されるため、ミネラル成分がほどよく溶け出しおいしい水の水質条件を満たす、ほのかに甘みのある軟水になります。

“きれいな原水”

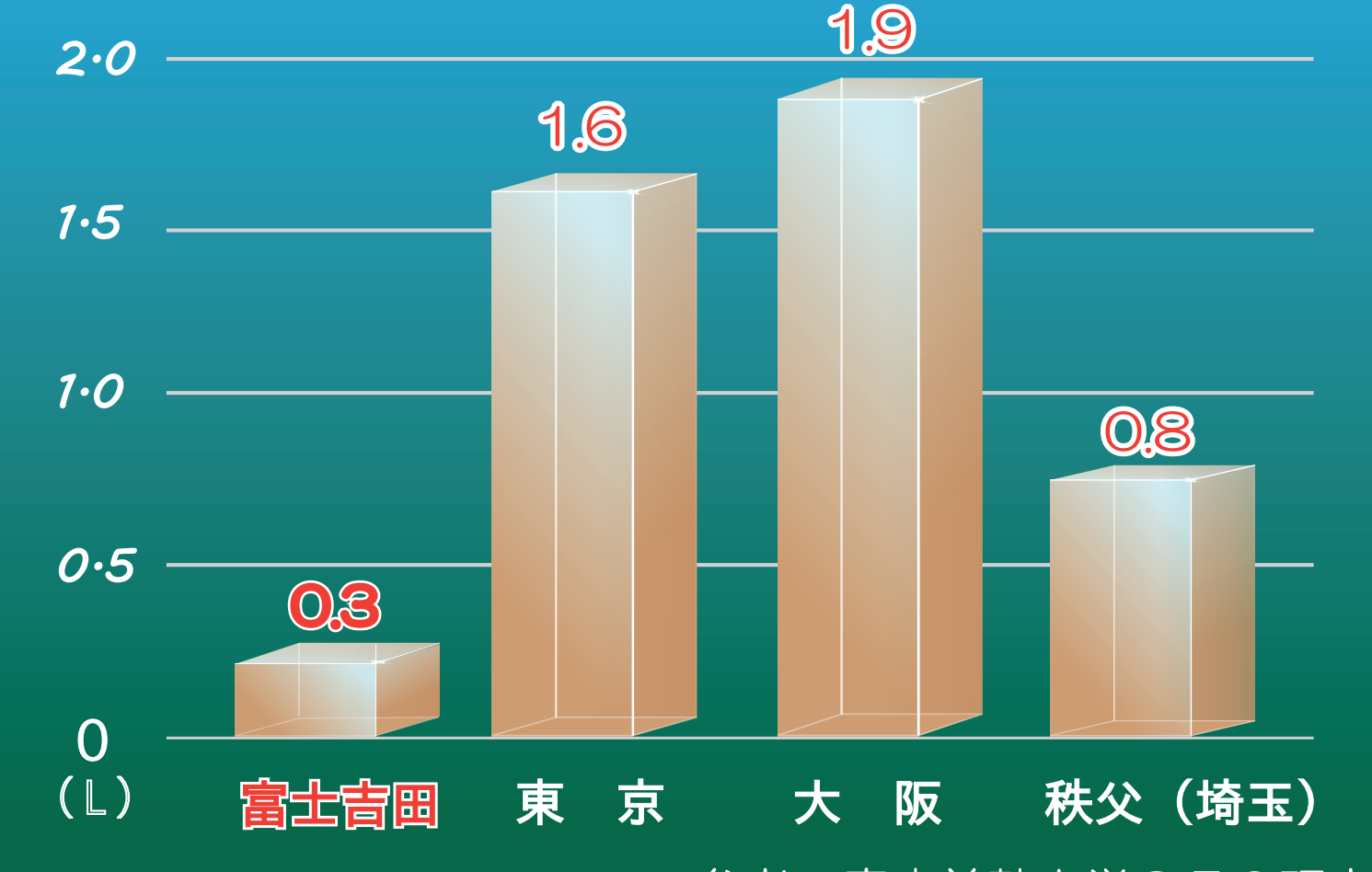
私たちが生活で使用する水（水道水）は、原水を浄水場でろ過等の処理をして供給されています。富士吉田の原水は、すべて富士山の湧水であり大都市圏の原水や、おいしい水道水として人気の高い秩父の水の原水と比較しても、とてもきれいな原水であることがわかります。

以下は富士吉田と各地域の原水を、汚染度合を表す３項目でそれぞれ比較したものです。

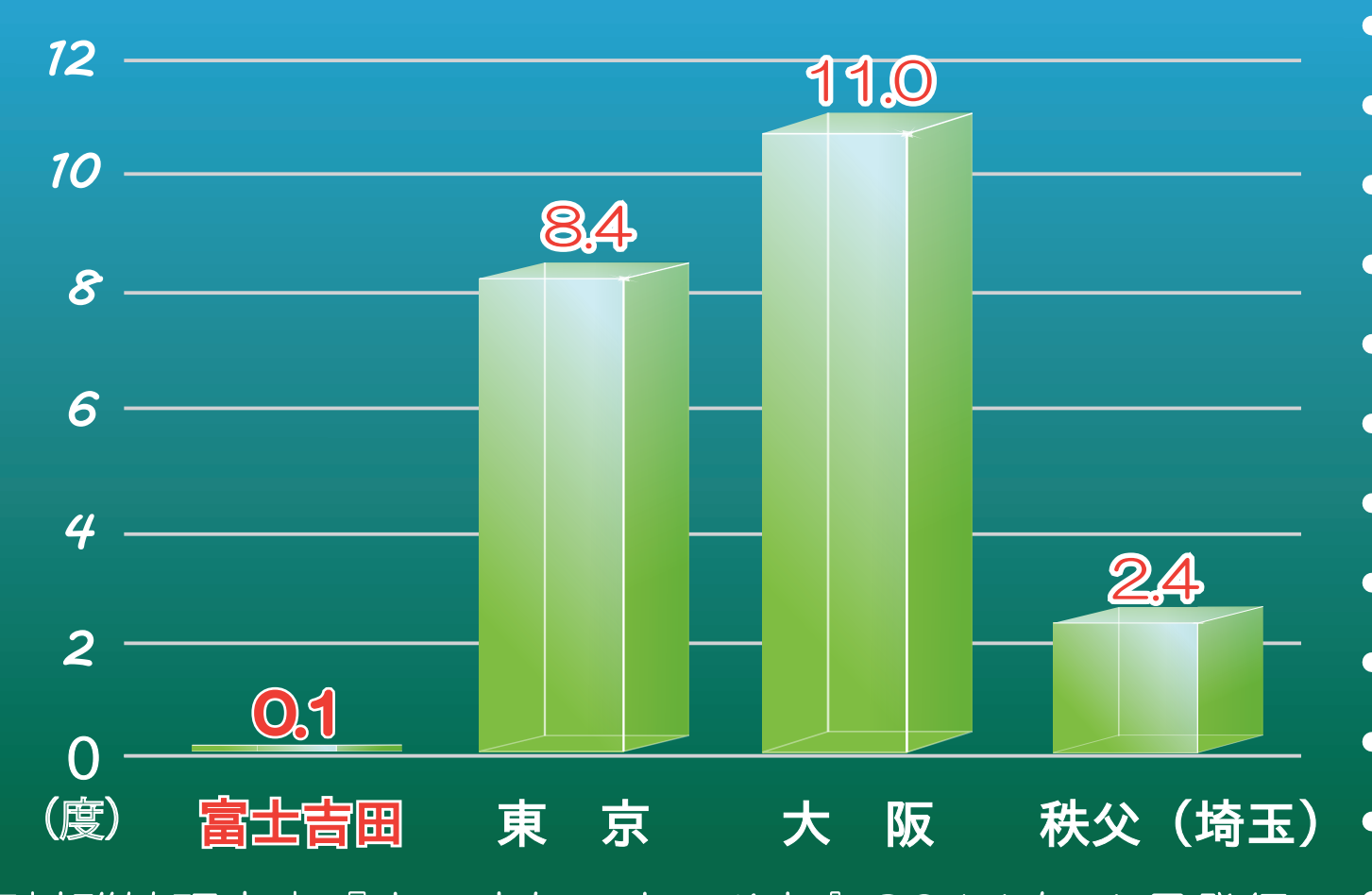
一般細菌　※基準値：100



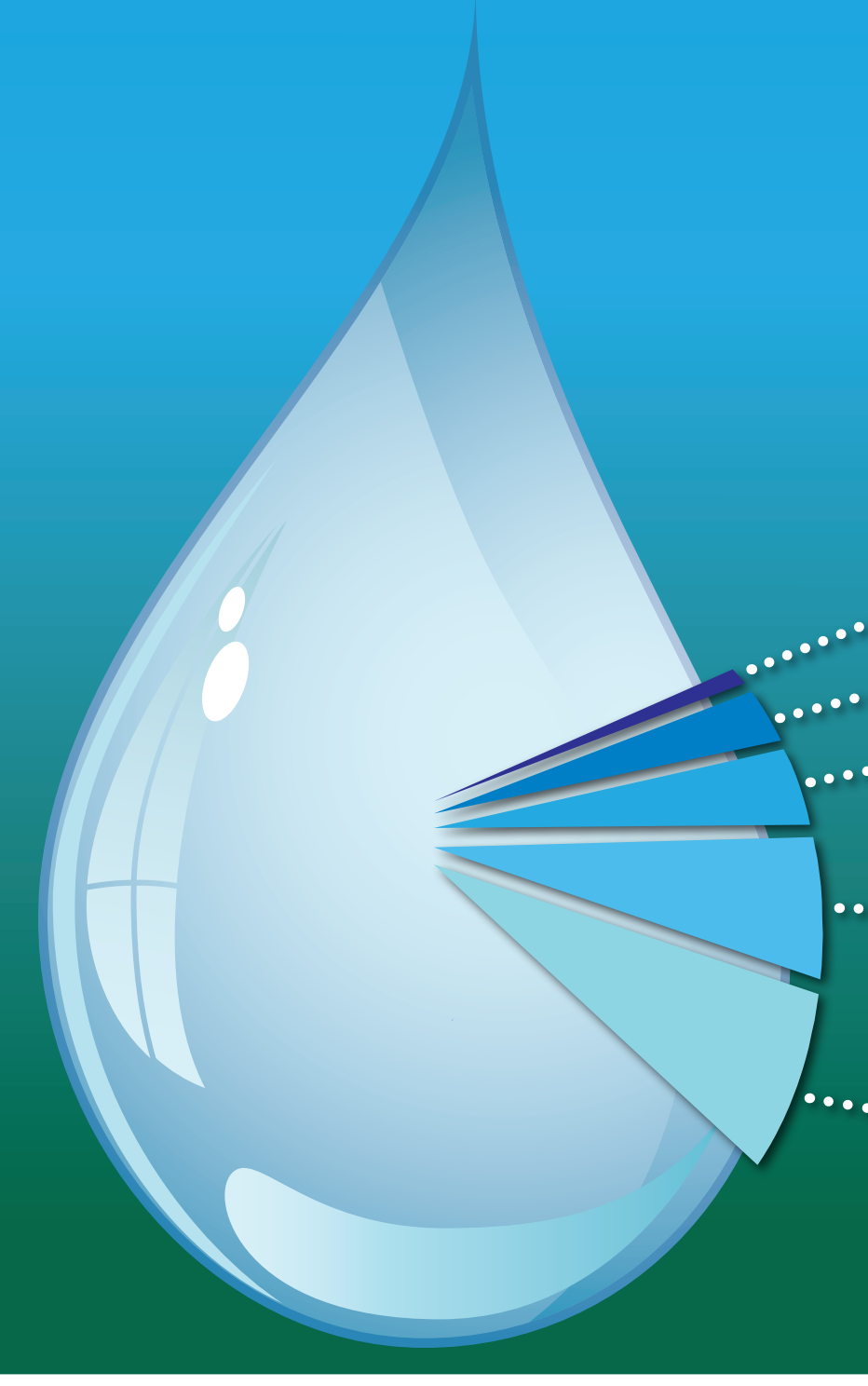
有機物　※基準値：3mg



濁度　※基準値：2 度以下



参考：慶應義塾大学ＳＦＣ研究室 玉村雅敏研究室『水のまち、水のひと』2014 年４月発行



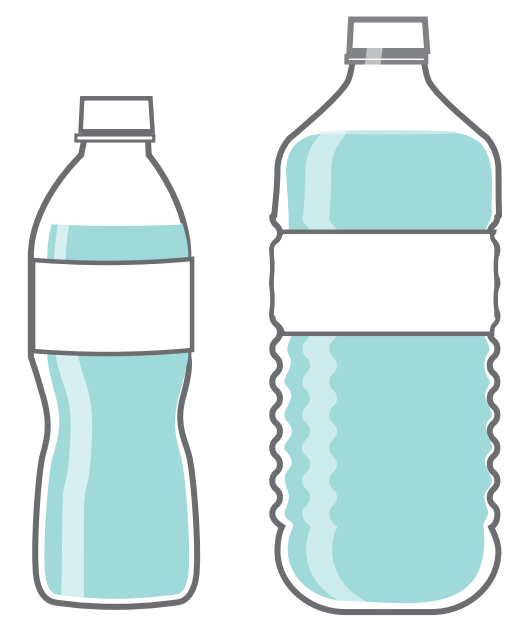
成分表（道の駅富士吉田水汲み場）

バナジウム	0.070mg/l
カリウム	1.3mg/l
マグネシウム	3.2mg/l
ナトリウム	5.3mg/l
カルシウム	8.0mg/l

検査機関：社団法人山梨県食品衛生協会
検査日：平成 18 年５月 30 日

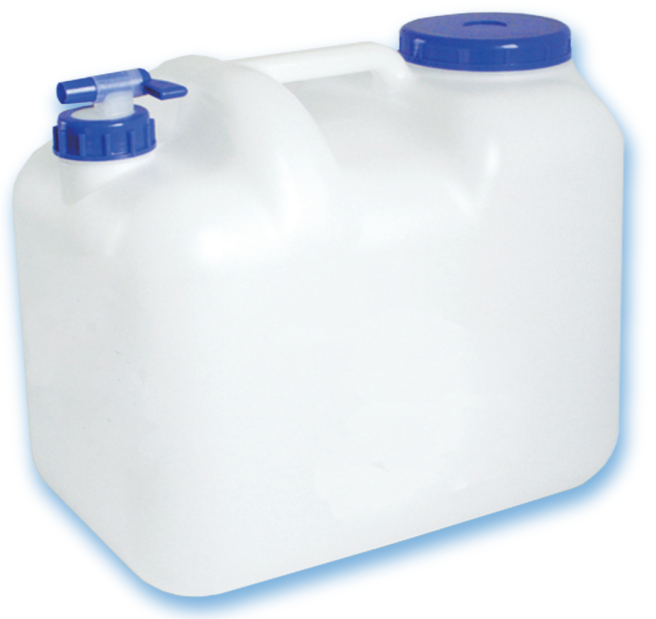
【１回の水汲みにつき】

道の駅富士吉田にて
水汲み用ペットボトル
販売しております。
（2ℓ ボトル１００円）



×１０個まで

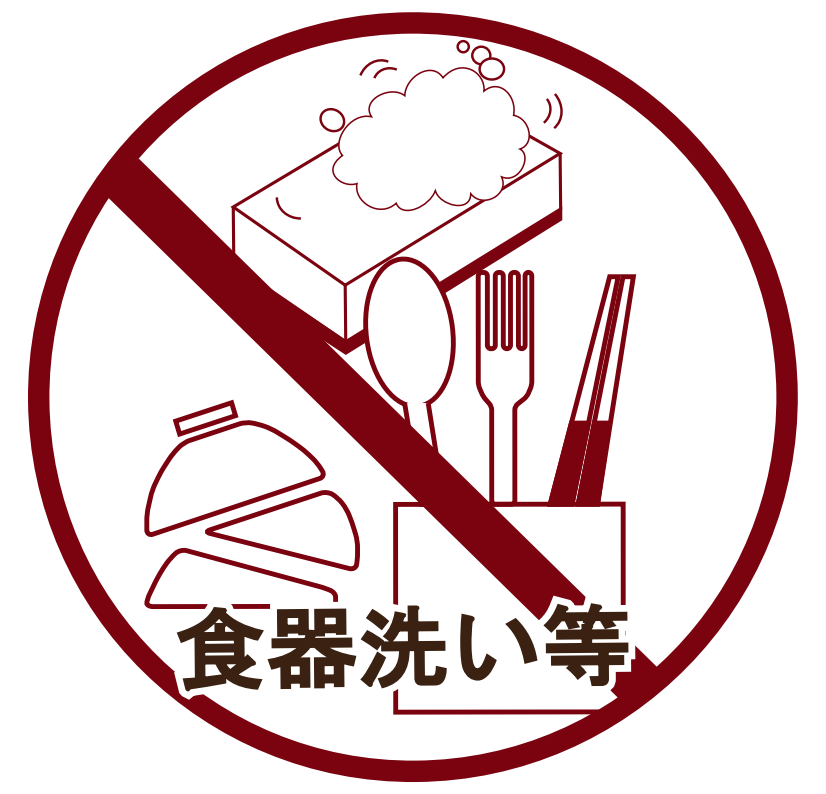
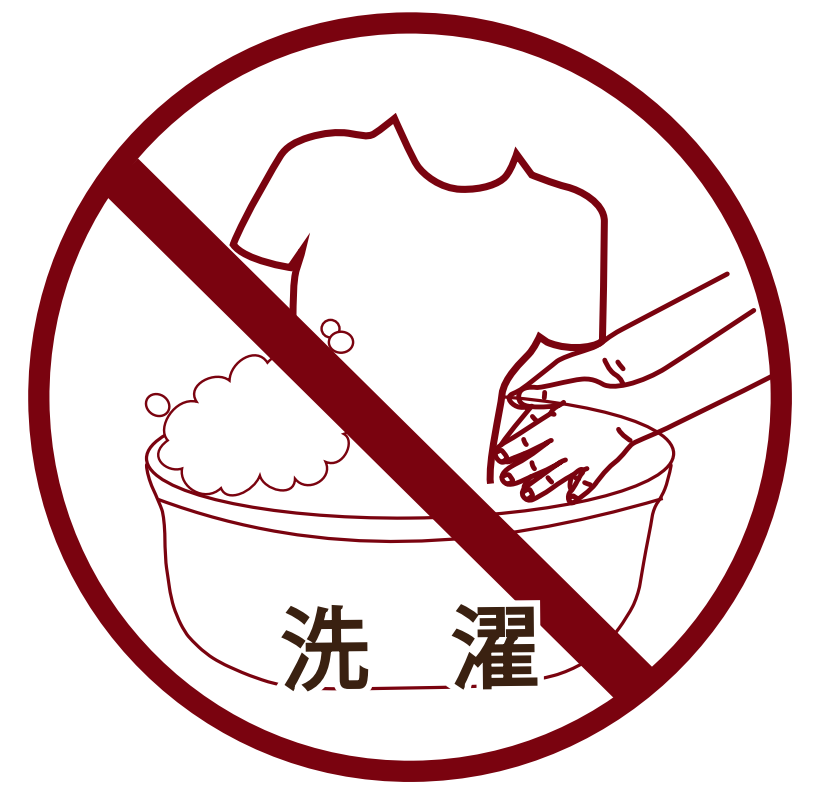
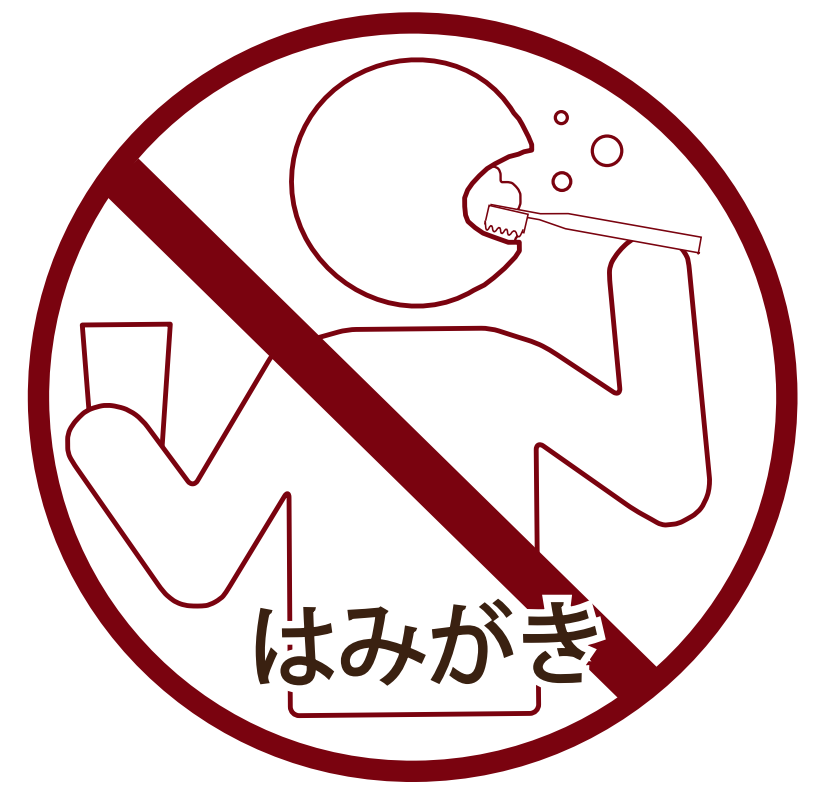
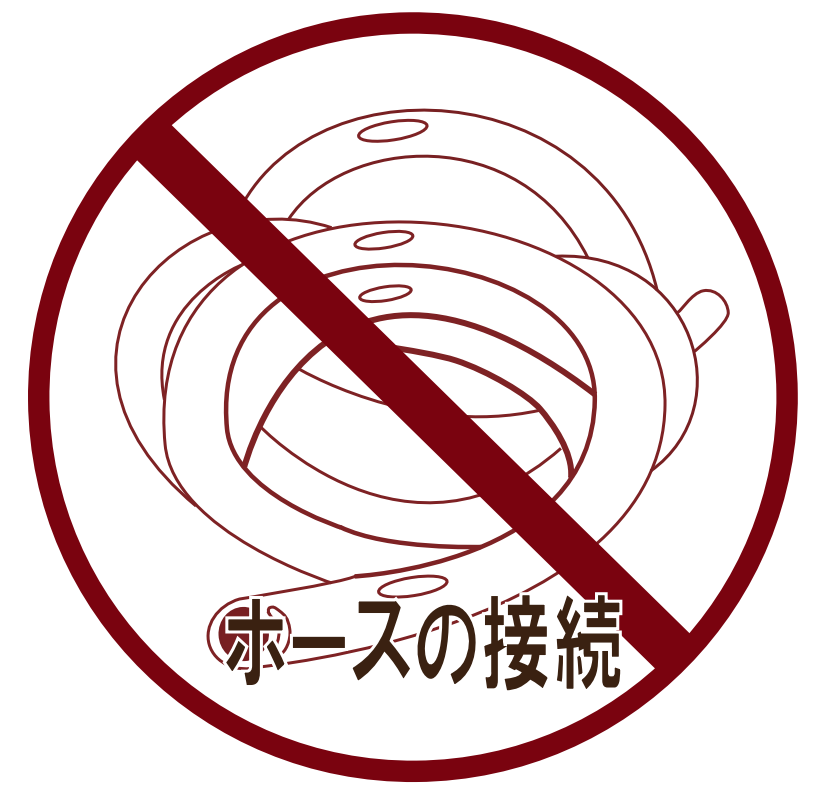
５００mℓ〜から４ℓまでの小、中容量容器



×３個まで

大容量の容器（18、２０ℓ容器など）

他のご利用の方へのご配慮、マナー遵守のご協力をよろしくお願いいたします。

※こちらの水は飲用に滅菌塩素処理をしてありますが、保存用の処理はしておりませんので、お持ち帰りになる場合は、お早めのご使用をお願い致します。